

豊田市矢作川河川環境活性化プラン

抜粋

- 1) 策定区間
- 2) 区間② 明治用水頭首工～久澄橋
- 3) 区間③-1 久澄橋～高橋【豊田大橋周辺】
- 4) 区間③-2 高橋～籠川合流点【川田公園周辺】

1.2.2 策定区間

プランの策定区間は、豊田市域の矢作川とし、河道の特性等により 5 つの区間に分けて検討を行いました。

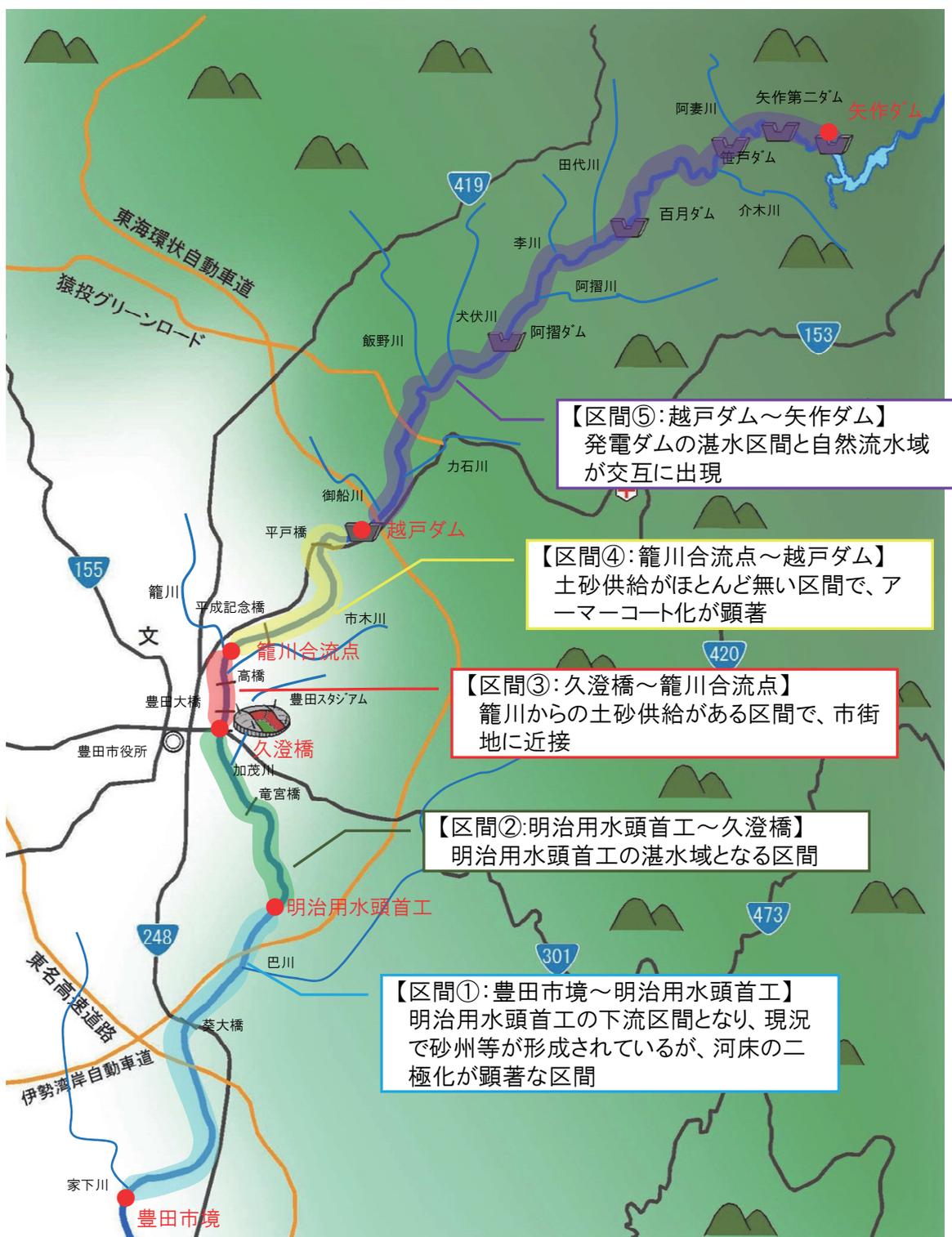


図 1.2 策定区間

〔区間②：明治用水頭首工 ～ 久澄橋（34.6k ～ 39.4k）〕

現況

○密生した河畔林



○明治用水頭首工の湛水域
○竜宮橋の改築計画

○矢作緑地内の連続性が無い
○人の利用が少ない

【特徴・課題】

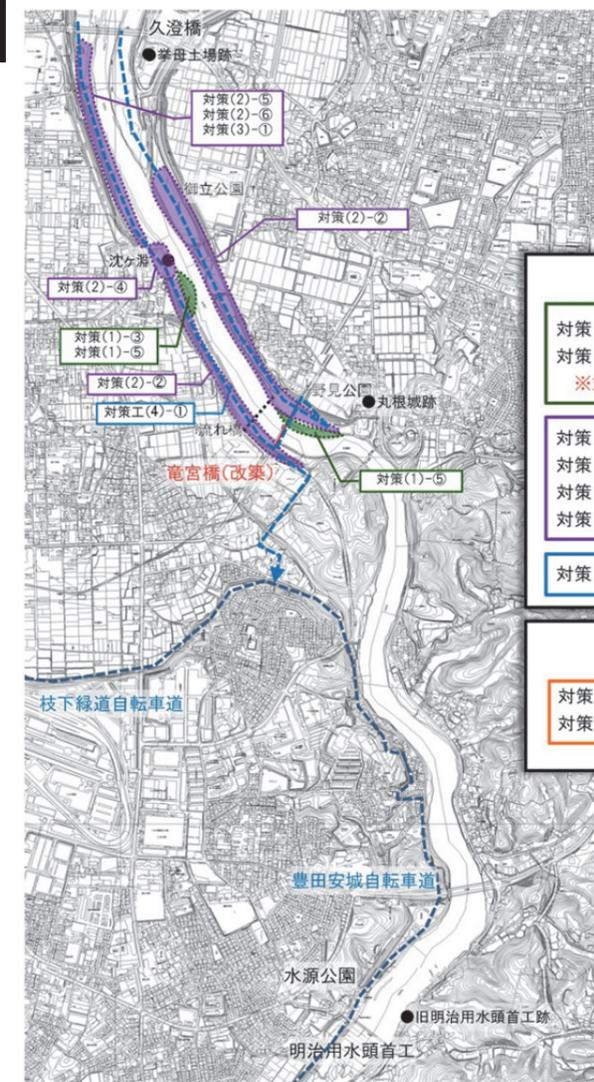
- 湛水域で、自然環境の多様性は低い区間です。
- 矢作緑地内の連続性もなく、また人の利用も少ない区間です。



野見公園付近

- 河道を広げる治水整備が予定されています。
- 御立公園でNPO法人矢作川森林塾が河畔の整備を行っています。

対策の展開



【ハード対策】

対策(1)-3：砂州の再生（石組による水制工）
対策(1)-5：緩やかな水際の再生（河岸の緩傾斜化）
※対策(1)は、治水整備に合わせた検討が必要

対策(2)-2：人と自然が共生する河畔の整備
対策(2)-4：ワンドや淵を守る河畔林の保全
対策(2)-5：まちから川の見える河畔林の整備
対策(2)-6：山谷風の涼風化とまちへの誘引

対策(4)-1：矢作緑地内の利便性と回遊性の向上

【ソフト対策】

対策(3)-1：市民との共働による河畔づくり
対策(3)-2：矢作川探訪・周遊マップの作成

【整備方針】

- 水際の植生を再生し、自然の多様性を高めます
- 上流の公園との連続性を高め、自然と共生した人の利用を促します

- 自然環境の視点**
 - ・河川整備計画や架橋計画と整合した、緩やかな水際の再生などにより、水際の多様性を高めます。
- まちづくりの視点**
 - ・生き物の生息環境に配慮しつつ、人の利用を促す河畔を整備します。
 - ・矢作川の自然をまちに導き、市民の住環境を向上させます。
- 河川環境管理の視点**
 - ・河畔整備や維持管理活動への積極的かつ持続的な市民参加を促します。
 - ・NPO法人矢作川森林塾との連携により、愛護活動の輪を広げます。
 - ・史跡の保存継承活動を促します。
- 河川環境の利活用の視点**
 - ・矢作緑地内の利便性と回遊性を高めるツールを整備します。

整備イメージ

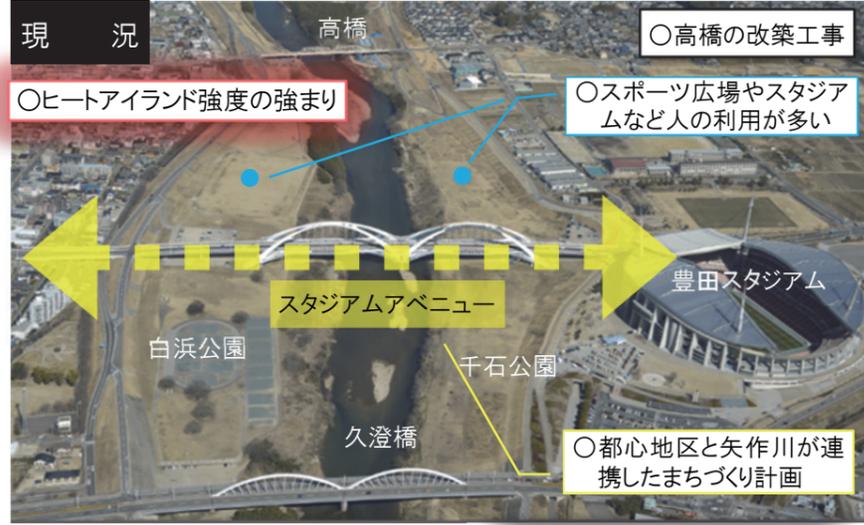


【期待される効果】

- 緩やかな水際の再生や河畔林の間伐により、自然とふれあえる水辺空間が創出されます。
- サイクリングロードやきれいなトイレの整備により、上流の公園との連続性が確保され、矢作緑地内の利便性と回遊性が向上されます。
- 市民との共働による河畔整備と持続的な愛護活動により、豊かな自然と美しい景観が保全されます。

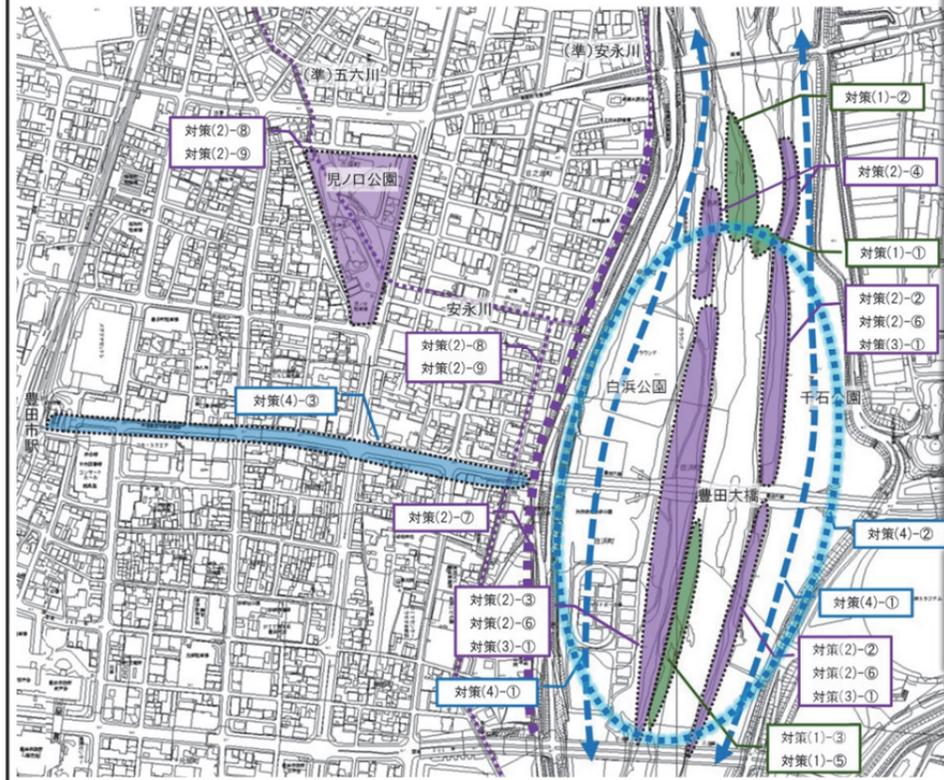
※掲載したパース等はイメージです。実際の整備とは異なる場合があります。

〔区間③-1:久澄橋 ~ 高橋【豊田大橋周辺】(39.4k ~ 40.4k) 〕



【特徴・課題】
 ○市街地を流下し、天然アユが遡上する「清流・矢作川」の象徴区間です。
 ○スポーツ広場やスタジアムなど人の利用が多い区間です。
 ○都心地区と矢作川、スタジアムが連携した魅力ある賑わいづくりが計画されています。
 ○右岸市街地でのヒートアイランド強度が強まっています。
 ○千石公園で NPO 法人矢作川森林塾が河畔の整備を行っています。

対策の展開



【ハード対策】
 対策(1)-①: 瀬・淵の再生(分散型の石組による帯工)
 対策(1)-②: 河原の再生(植生の伐開など)
 対策(1)-③: 砂州の再生(石組による水制工)
 対策(1)-⑤: 緩やかな水際の再生(河岸の緩傾斜化)
 ※対策(1)は、治水整備に合わせた検討が必要

対策(2)-②: 人と自然が共生する河畔の整備
 対策(2)-③: 人が楽しむ河畔の整備
 対策(2)-④: ワンドや淵を守る河畔林の保全
 対策(2)-⑥: 山谷風の涼風化とまちへの誘引
 対策(2)-⑦: 暑い南西風の緩和
 対策(2)-⑧: 市街地での透水面率、緑陰率の向上
 対策(2)-⑨: 矢作川から市街地へのコリドー(生物移動空間)の再生

対策(4)-①: 矢作緑地内の利便性と回遊性の向上
 対策(4)-②: ミズベリングプロジェクトによる集客性の高い新たな魅力の整備
 対策(4)-③: 都心からの移動空間の快適性の向上
 ※対策(4)-②は、新制度に基づく協議会にて検討が必要

【ソフト対策】
 対策(3)-①: 市民との共働による河畔づくり
 対策(3)-②: 矢作川探訪・周遊マップの作成

【整備方針】

○清流矢作川にふさわしい自然と景観を再生します
 ○多くの市民が利用する魅力ある河川空間を創出します

- (1)自然環境の視点
 - ・河川整備計画や架橋計画と整合した、瀬・淵・砂州の再生と緩やかな水際の再生により、多様性を高めます。
- (2)まちづくりの視点
 - ・自然に配慮しつつ、まちからの人の利用や景観を優先した河畔を整備します。
 - ・矢作川の自然をまちに導き、市民の住環境を向上させます。
- (3)河川環境管理の視点
 - ・河畔整備や維持管理活動への積極かつ持続的な市民参加を促します。
 - ・NPO法人矢作川森林塾との連携により、愛護活動の輪を広げます。
- (4)河川環境の利活用の視点
 - ・矢作緑地内の利便性と回遊性を高めるツールを整備します。
 - ・都心地区からの回遊性を向上させる快適で安全な移動空間を創出します。

整備イメージ

【期待される効果】
 ○緩やかな水際の再生や河畔林の間伐・河川のオープン化により、賑わいのある水辺空間が創出されます。
 ○矢作川からの涼風の吹き込みなどにより、ヒートアイランド強度が緩和されます。
 ○都心からの快適な移動空間が創出され、多くの市民が矢作川を利用します。
 ○市民との共働による河畔整備と持続的な愛護活動により、豊かな自然と美しい景観が保全されます。

※掲載したパース等はイメージです。実際の整備とは異なる場合があります。

【区間③-2:高橋 ~ 籠川合流点【川田公園周辺】(40.4k ~ 41.6k)】

現況

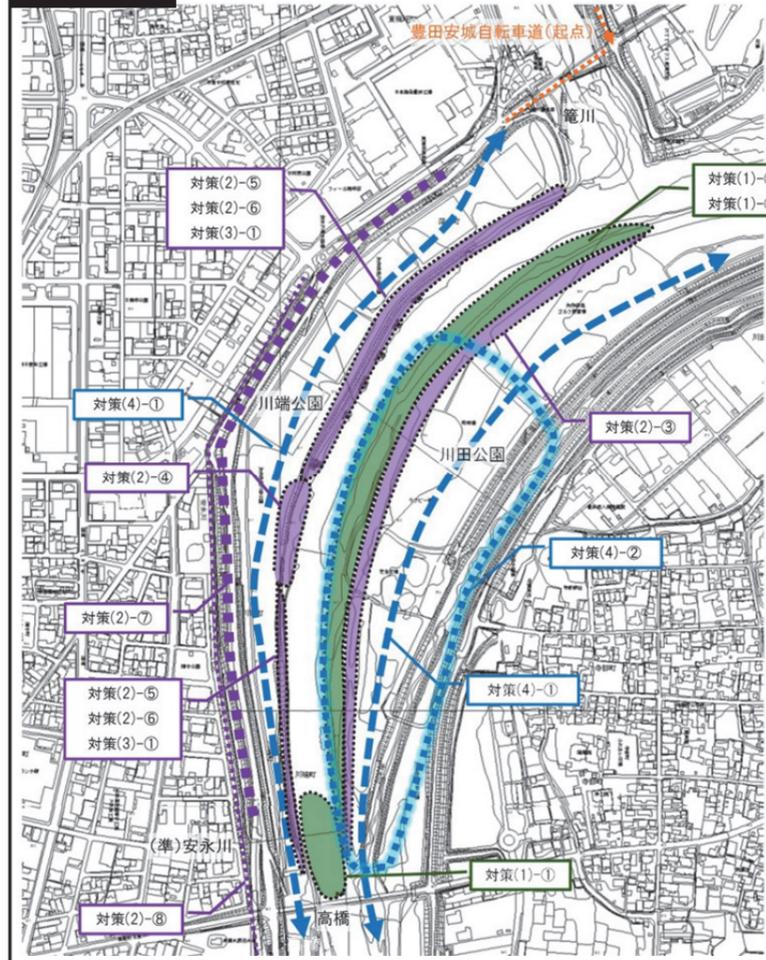


【特徴・課題】

- 市街地を流下し、天然アユが遡上する「清流・矢作川」の象徴区間です。
- スポーツ広場やラジコン場など人の利用が多い区間です。
- 右岸市街地でのヒートアイランド強度が強まっています。
- 河道を広げる治水整備が予定されています。
- 右岸河畔林が繁茂し川が見えない区間です。



対策の展開



【ハード対策】

- 対策(1)-①: 瀬・淵の再生(分散型の石組による帯工)
- 対策(1)-④: 砂州の再生(河岸の緩傾斜化)
- 対策(1)-⑤: 緩やかな水際の再生(河岸の緩傾斜化)
- ※対策工(1)は、治水整備に合わせた検討が必要

- 対策(2)-③: 人が楽しむ河畔の整備
- 対策(2)-④: ワンドや淵を守る河畔林の保全
- 対策(2)-⑤: まちから川の見える河畔林の整備
- 対策(2)-⑥: 山谷風の涼風化とまちへの誘引
- 対策(2)-⑦: 熱い南西風の緩和
- 対策(2)-⑧: 市街地での透水面率、緑陰率の向上

- 対策(4)-①: 矢作緑地内の利便性と回遊性の向上
- 対策(4)-②: ミズベリングプロジェクトによる集客性の高い新たな魅力の整備
- ※対策(4)-②は、新制度に基づく協議会にて検討が必要

【ソフト対策】

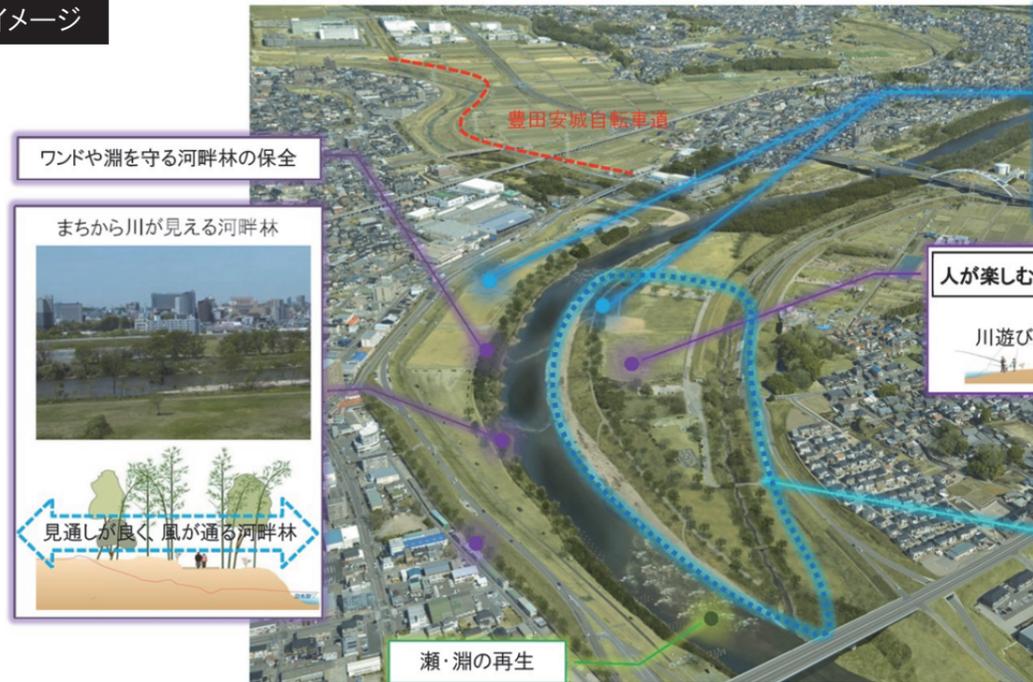
- 対策(3)-①: 市民との共働による河畔づくり
- 対策(3)-②: 矢作川探訪・周遊マップの作成

【整備方針】

- 清流矢作川にふさわしい自然と景観を再生します
- 多くの市民が利用する魅力ある河川空間を創出します

- 自然環境の視点**
 - 河川整備計画や架橋計画と整合した、瀬・淵・砂州の再生と緩やかな水際の再生により、多様性を高めます。
- まちづくりの視点**
 - 自然に配慮しつつ、まちからの人の利用や景観を優先した河畔を整備します。
 - 矢作川の自然をまちに導き、市民の住環境を向上させます。
- 河川環境管理の視点**
 - 河畔整備や維持管理活動への積極的かつ持続的な市民参加を促します。
 - NPO法人矢作川森林塾との連携により、愛護活動の輪を広げます。
- 河川環境の利活用の視点**
 - 矢作緑地内の利便性と回遊性を高めるツールを整備します。

整備イメージ



河畔のサイクリングロード



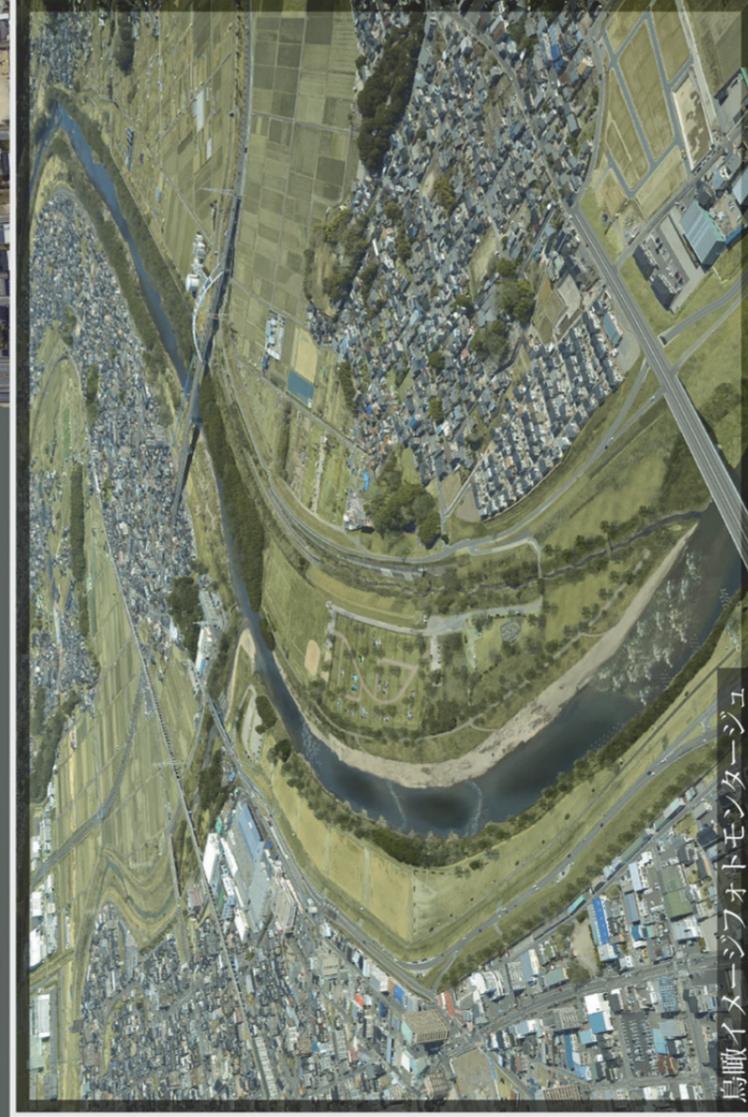
【期待される効果】

- 緩やかな水際の再生や河畔林の間伐・河川のオープン化により、家族が一日楽しめる水辺空間が創出されます。
- 矢作川からの涼風の吹き込みなどにより、ヒートアイランド強度が緩和されます。
- 市民との共働による河畔整備と持続的な愛護活動により、豊かな自然と美しい景観が保全されます。

河川のオープン化



※掲載したパース等はイメージです。実際の整備とは異なる場合があります。



鳥瞰イメージ・フォトモンタージュ



散策路&サイクリング



BBQ

●整備方針

- ・清流矢作川にふさわしい自然と景観を再生します
- ・多くの市民が利用する魅力ある河川空間を創出します

○河川整備計画や架橋計画と整合した、瀬・淵・砂州の再生と緩やかな水際の再生により、多様性を高めます

- ・瀬・淵の再生（分散型の石組による帯工）
- ・砂州の再生（石組による水制工）
- ・緩やかな水際の再生（河岸の緩傾斜化）

○自然に配慮しつつ、まちからのひとの利用や景観を優先した河畔を整備します

- ・人が楽しむ河畔の整備
- ・ワンドや淵を守る河畔林の保全
- ・まちから川の見える河畔林の整備

○矢作川の自然をまちに導き、市民の住環境を向上させます

- ・山谷風の涼風化とまちへの誘引
- ・熱い南西風の緩和
- ・市街地での透水面積、緑陰率の向上

○河畔整備や維持管理活動への積極的かつ持続的かつ市民参加を促します

- ・市民との共働による河づくり
- ・矢作川探訪・周遊マップの作成

○NPO法人矢作川森林塾との連携により、愛護活動の輪を広げます

- ・市民との共働による河づくり

○矢作緑地内の利便性と回遊性を高めるツールを整備します

- ・河畔の散策路やサイクリングロードの整備
- ・ミスベリングプロジェクトによる集客性の高い新たな魅力の整備（例：BBQ場、安全な水遊び場、きれいなトイレ、市木川の多自然化など）



市木川の多自然化

斜め写真

掘削前

- 高橋～久澄橋周辺（H22.1.7 撮影）
- 久澄橋～豊田大橋周辺（H22.2.21 撮影）



H22.1.7撮影 掘削前



H22.2.21撮影 掘削前

斜め写真

掘削後

- 高橋～久澄橋周辺（H26.2.22 撮影 掘削当初）
- 高橋周辺（H28.2 撮影）
- 高橋～久澄橋周辺（H28.2 撮影）



H26.2.22撮影 掘削当初

[全体図に戻る](#)

[豊川一覧表へ](#)

[矢作川一覧表へ](#)

[豊川標定図へ](#)

[矢作川標定図
2-1へ](#)

[矢作川標定図
2-2へ](#)

[▲上へ](#)

[▼下へ](#)

64-矢作川-28



H28.2撮影

[全体図に戻る](#)

[豊川一覧表へ](#)

[矢作川一覧表へ](#)

[豊川標定図へ](#)

[矢作川標定図
2-1へ](#)

[矢作川標定図
2-2へ](#)

[▲上へ](#)

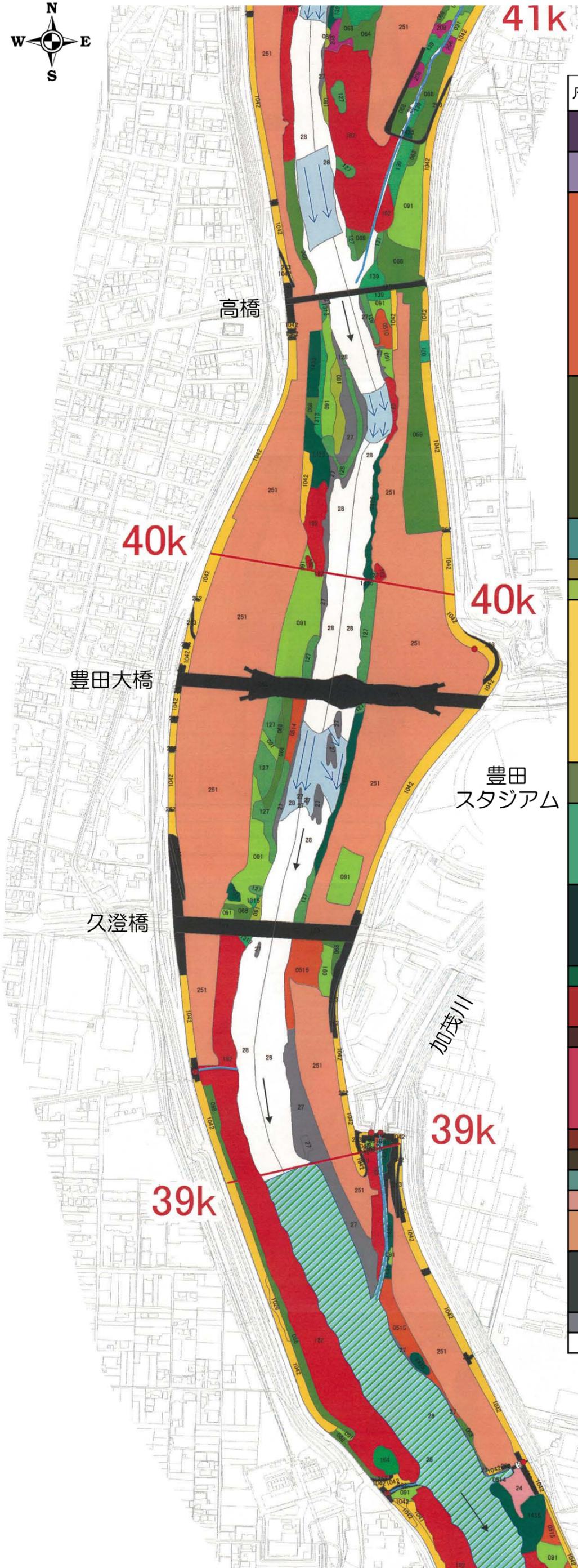
[▼下へ](#)



H28.2撮影

河川環境基図

調査年度：2013 (H25)



凡例	基本分類	植生群落名	群落表示コード
	塩沼植物群落	シオクグ群落	0311
		アイアシ群落	0312
	砂丘植物群落	コウボウシバ群落	049
		ハマゴウ群落	0410
	一年生草本群落	ヤナギタデ群落	059
		オオイヌタデ-オオクサキビ群落	0510
		オオオナモミ群落	0512
		コセンダングサ群落	0513
		メヒシバ-エノコログサ群落	0514
		ヒメムカシヨモギ-オオアレチノギク群落	0515
		オオブタクサ群落	0516
		カナムグラ群落	0525
		オオフタバムグラ群落	0530
			多年生紅葉草本群落
ヨモギ-メドハギ群落	064		
イタドリ群落	065		
カラムシ群落	066		
セイタカアワダチソウ群落	068		
カゼクサ-オオバコ群落	0614		
ワラビ群落	0641		
	単子葉草本群落		
		セイタカヨシ群落	073
		(ツルヨシ群落)	ツルヨシ群落
		081	
		(オギ群落)	オギ群落
		091	
		(その他の単子葉草本群落)	ウキヤガラ-マコモ群落
		101	
		ヤマアワ群落	1022
		メリケンカルカヤ群落	1029
タチズメノヒエ群落	1031		
シナダレスズメガヤ群落	1038		
シバ群落	1039		
ススキ群落	1041		
チガヤ群落	1042		
	ヤナギ高木林	ジャヤナギ-アカメヤナギ群落	127
		ジャヤナギ-アカメヤナギ群落(低木林)	128
	その他の低木林	メダケ群落	139
		ネザサ群落	1313
		クズ群落	1315
		フジ群落	1329
	落葉広葉樹林	アベマキ群落	1415
		アキニレ群落	1423
		ヌルデ-アカメガシワ群落(低木林)	1430
		ムクノキ-エノキ群落	1435
	常緑広葉樹林	シラカシ群落	164
	植林地(竹林)	モウソウチク植林	181
		マダケ植林	182
	植林地(スギ・ヒノキ)	スギ・ヒノキ植林	191
	植林地(その他)	センダン群落	206
		シンジュ群落	208
		ハリエンジュ群落	209
		植栽樹林群	2010
	果樹園	果樹園	212
	畑	畑地(畑地雑草群落)	222
	水田	水田	23
	人口草地	人口草地	24
	グラウンドなど	公園・グラウンド	251
		人工裸地	253
	ヤナギ高木林	構造物	261
		コンクリート構造物	262
		道路	263
	自然裸地	自然裸地	27
	解放水面	解放水面	28

	早瀬
	淵
	ワンド・たまり
	温水域
	干潟
	流入支川等
	護岸
	水制
	河川横断工作物